

平成 29 年度

第 3 年次編入学
学生募集要項

新潟大学工学部

◎新潟大学工学部第3年次編入学日程

	推薦による選抜	学力試験による選抜
出願期間 ※郵送のみ	5月23日(月)～ 5月26日(木) (必着)	6月20日(月)～ 6月23日(木) (必着)
受験票発送	5月27日(金)	6月28日(火)
学力検査等	6月3日(金)	7月9日(土)
合格発表	6月17日(金)	7月22日(金)
入学手続	平成29年2月14日(火)・15日(水)	
入学式	平成29年4月5日(水) (予定)	

◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合には、次のホームページ上にて周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。

○新潟大学工学部ホームページ

URL <http://www.eng.niigata-u.ac.jp/>

新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学ホームページをご覧ください。

この募集要項の内容や、出願等について不明な点があるときは、下記に問い合わせてください。

【問い合わせ先】

新潟大学工学部学務係

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

電話 (025) 262-6709 FAX (025) 262-7010

メール gakumu@eng.niigata-u.ac.jp

新潟大学工学部第3年次編入学試験の受験を希望する方へ

新潟大学工学部第3年次編入学試験では、TOEICあるいはTOEFLの成績証明書の提出を課します。

出願時に、成績証明書の原本を併せて提出してください。

「推薦による入学者の選抜」出願希望者
(テスト実施日が平成25年5月26日から平成28年5月26日までのもの)
「学力による入学者の選抜」出願希望者
(テスト実施日が平成25年6月23日から平成28年6月23日までのもの)
※提出された成績証明書の原本は、受験票とともに返送します。

出願時に提出できない場合は、理由書(様式任意)を出願時に提出のうえ、成績証明書の原本は試験当日までに出願書類提出先へ提出してください。(期限までに提出されない場合は、失格となります。)

※成績証明書の再発行が必要な場合は、各試験実施事務局等へお問い合わせください。

※TOEICあるいはTOEFLの成績証明書については、出願書類等の欄(推薦による選抜にあっては4ページ、学力試験による選抜にあっては8ページ)を参照してください。

目 次

I	工学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）等	1
II	募集人員	3
III	入学者の選抜方法	3
IV	推薦による入学者の選抜	
1	出願資格	3
2	出願期間	3
3	出願手続	3
4	選抜方法	5
5	試験期日及び場所	6
6	合格者の発表等	6
V	学力試験による入学者の選抜	
1	出願資格	7
2	出願期間	7
3	出願手続	7
4	選抜方法	9
5	試験期日及び時間割	10
6	試験場	10
7	合格者の発表等	10
VI	障がい等を有する入学志願者の事前相談	11
VII	注意事項	
1	出願書類の作成及び提出上の注意事項	11
2	受験に際しての注意事項	12
VIII	入学手続等	14
IX	修学条件等	15
X	入試情報の開示	15
XI	入学者選抜に用いた個人情報の取扱い	15
XII	学生寮について	15
	平成28年度 工学部第3年次編入学試験実施状況	16
	出願書類（推薦による入学者の選抜）	17
	出願書類（学力試験による入学者の選抜）	18
	出願資格の確認について	19

I 工学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）等

教育理念・目標

新潟大学工学部では、次のような素養を身につけた優秀な技術者・研究者を育成することを目標としています。

1. ものづくりをたいせつにする心
2. 豊かな創造力と柔軟な思考力
3. 自主性と高い倫理観に支えられた実践力

その実現のために、本学工学部では、工学の基礎をしっかりと学んだ上で、先端技術の開発に対応できる応用力を身につけることが可能な仕組みを準備しています。また、実践教育やキャリア教育を体験できる教育プログラムを設けているので、体験を通して自分の可能性を伸ばす業種を探することができます。

教育内容・特色

工学部附属の「工学力教育センター」と共同で、質が高く特色ある教育を展開しています。

- 自主的なものづくりプロジェクトを通じてものづくりの魅力や楽しさに触れ、「つくる力」と「学ぶ力」（この二つを合わせて「工学力」と呼んでいます）を習得するための教育を行っています（文部科学省から「特色ある大学教育支援プログラム」に採択されました）。
- 「知識の応用力」を効果的に身につけさせることを目的に、失敗を経験しながら新たな工学技術や研究開発へと導く教育を一年生から実施しています（文部科学省から「質の高い大学教育推進プログラム」に採択されました）。
- 企業と技術連携した実践的工学キャリア教育を行っています（文部科学省から「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」に採択されました）。
- 学生のチームが研究や技術開発に関する活動を行い、相互に啓発できる場「スマート・ドミトリー」プログラムを実施し、国際的に活躍できる秀でた学生「トップ・グラジュエイツ」を育成する教育を行っています。一年生から参加でき、高い研究能力が身につきます（文部科学省から「理数学生育成支援事業」に採択されました）。
- 従来の専門教育に加え、実践英語コース及び国際教養プログラムの提供や段階的海外留学の促進を行い、大学教育のグローバル化を推進しています（工学部を実施部局の1つとして、文部科学省から「グローバル人材育成推進事業」に採択されました）。
- 国際的に認定された教育プログラム（JABEE認定プログラム）や学部段階からの国際交流により、国際的に通用する高いレベルの学力が得られます。
- 高等学校や高等専門学校等でのさまざまな履修形態に配慮しつつ、大学院と教育・研究に関して強い連携を図り、毎年、多数の卒業生が大学院に進学しています。また、学科ごとの就職指導によって不況にも強い就職実績を上げています。

求める学生像

教育理念・目標にあげた三つの素養を身につけた技術者・研究者になりたいと思う皆さんの入学を歓迎します。具体的には、工学の基礎から先端技術に関する専門的知識の習得、および多様な知識の習得を目指す意欲と行動力を持った人の入学を希望します。

アドミッション・ポリシー

機械システム工学科

工学が社会に及ぼす影響を十分に理解しているとともに、機械工学への強い関心と高い意欲があり、かつ国際社会に通用する技術者としての適性を持つ学生の入学を希望します。そのために、編入を希望する学生は、機械工学の基礎理論と基礎技術を既に修得し、かつ機械工学の応用科目を学ぶために必要な基礎学力（数学および自然科学）と国際交流に不可欠な語学力（外国語）を有することが望まれます。

電気電子工学科

電気電子工学に関する基礎的な知識および基礎学力を身につけ、勉学に対する強い目的意識と専門分野への強い関心、および自発的に学習する意欲のある学生の入学を希望します。

情報工学科

コンピュータサイエンスおよび情報通信に関する基礎的な知識を有し、自発的に勉学する意欲のある学生の入学を希望します。専門分野で必要となる基礎学力と外国語を含むコミュニケーション能力を重視します。

福祉人間工学科

電気電子、情報および機械工学に関する専門分野の基礎的な知識を有し、福祉人間工学科の専門分野への強い興味と基礎学力（数学・物理・外国語）を有する学生の入学を希望します。また、入学前に得た専門知識と経験を基礎としてさらに専門性を高めたいという強い目的意識を重視します。

化学システム工学科

（応用化学コース）

外国語（英語）および応用化学分野に関する基礎的な知識を有し、専門分野への強い興味と勉学意欲を有する学生の入学を希望します。

（化学工学コース）

外国語（英語）および化学工学分野に関する基礎的な知識を有し、専門分野への強い興味と勉学意欲を有する学生の入学を希望します。

建設学科

（社会基盤工学コース）

社会生活に密接にかかわる安全で快適な社会基盤施設の計画、設計および維持・管理に関する基礎的な知識を有し、社会基盤工学への強い興味と総合的な基礎学力を有する学生の入学を希望します。また、自然環境と共生した持続可能な循環型社会を目指した生活環境づくりの面で、地域と国際社会に貢献できる意欲的な学生の入学を希望します。

（建築学コース）

安全で快適な建築・都市空間および居住環境の創造に関する基礎的な知識を有し、建築学への強い興味と総合的な基礎学力を有する学生の入学を希望します。また、自然環境と共生した持続可能な循環型社会を目指した生活環境づくりの面で、地域と国際社会に貢献できる意欲的な学生の入学を希望します。

機能材料工学科

新規材料の物性と開発に関する基礎的な知識を有し、専門分野への強い興味と物理学・化学の基礎学力を持つとともに、語学の素養を有する、目的意識の高い学生の入学を希望します。

Ⅱ 募 集 人 員

学 科	募 集 人 員
機械システム工学科 電気電子工学科 情報工学科 福祉人間工学科 化学システム工学科 建設学 科 機能材料工学科	合計 20 人 (上記募集人員には、推薦による入学者の選抜分を含みます。)

Ⅲ 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、「推薦による入学者の選抜」と「学力試験による入学者の選抜」の2つの方法で行います。

Ⅳ 推薦による入学者の選抜

1 出 願 資 格

次の各号に該当する者で、学校長が責任を持って推薦できる者

- (1) 高等専門学校又は理工系の短期大学を平成29年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者

2 出 願 期 間

平成28年5月23日（月）から5月26日（木）まで（必着）とします。
出願書類の提出は、郵送に限ります。

3 出 願 手 続

(1) 出 願 方 法

志願者は、次の(3)の出願書類等を取りそろえ、本要項に添付の指定封筒「編入学願書在中」を使用して(2)の出願書類等提出先に郵送（書留速達）してください。

(2) 出願書類等提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学工学部学務係
電話 (025) 262-6709

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
①・編入学（推薦） 志願票 ・受験票 ・写真票	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の用紙を使用してください。 ・写真は、縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向きのもので、出願前3か月以内に撮影したものとし、受験票及び写真票の所定欄にはってください。 ただし、受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。 なお、「検定料納付証明書（新潟大学提出用）」を所定欄に確実にはってください。（※取扱金融機関の収納印が押印されていることを、必ず確認してください。）
②卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身学校長が作成したもの。（成績証明書に記載してある場合は、省略可）
③推薦書	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の用紙により、出身学校長が作成し厳封したもの。
④成績証明書 （又は調査書）	<ul style="list-style-type: none"> ・出身学校長が作成し、厳封したもの。
⑤TOEIC, TOEFLの成績証明書 の原本 （テスト実施日が出願書類提出期限から3年以内のものに限る）	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC（TOEIC-IP（団体特別受験制度）を含む。）の場合は、Official Score Certificate又はScore Reportを提出してください。TOEFLの場合は、Test Taker (Examinee) Score Report又はScore Reportを提出してください。Official Score Reportは受け付けません。 ・出願時に提出できない場合は、理由書（様式任意）を出願時に提出の上、試験当日までに書類提出先に提出してください。期限までに提出されない場合は、失格となります。
⑥検定料 30,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の「振込依頼書（新潟大学工学部第3年次編入学試験（推薦）検定料）・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（新潟大学提出用）」に必要事項を記入し、以下の点に留意のうえ、切り離さずに最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。 なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 ① 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ② 振込依頼書等の用紙には「推薦」用と「学力試験」用があります。必ず「推薦」用を使用してください。 ③ 検定料の振込みは、平成28年5月16日（月）から5月26日（木）[15時00分]までの期間内に必ず行ってください。（※土・日曜日の振込みはできません。） ④ A T M（現金自動預払機）での振込みはできません。
⑦検定料納付証明書 （新潟大学提出用）	<ul style="list-style-type: none"> ・金融機関の窓口から返却された「検定料納付証明書（新潟大学提出用）」を志願票の所定欄にはってください。（※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。）

⑧返信用封筒 4枚 ＊編入学受験票等 在 中 ＊編入学合格通知書 在 中 ＊編入学入学手続案内等 在 中 ＊推薦学校長あて通知書 在 中	・本要項に添付の返信用封筒4枚を提出してください。 ・「編入学受験票等在中」, 「編入学合格通知書在中」及び「編入学入学手続案内等在中」の封筒の表にはそれぞれ志願者の郵便番号・住所・氏名を記入してください。 ・「推薦学校長あて通知書在中」の封筒の表には出身学校の郵便番号・住所・学校名を記入してください。 ・「編入学受験票等在中」の封筒のみ郵便切手372円分をはってください。
(該当者のみ提出) ⑨住民票, 又は旅券(パスポート)の写し	・外国籍を有する者は, 市区町村長発行の住民票又は旅券(パスポート)の写し(在留資格及び在留期間が明記されているもの。)を提出してください。

4 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜は, 面接試験(基礎学力に関する試問を含む。), TOEICあるいはTOEFLの成績証明書及び出願書類により行います。入学者選抜の判定は, 当該試験等の結果を総合して行います。

各学科の基礎学力に関する試問の詳細については, 次の(2)のとおりです。

(2) 基礎学力に関する試問

学 科	出題科目(基礎的な学力を問う)
機械システム工学科	専門科目(材料力学または工業力学, 流体工学または熱力学)
電気電子工学科	数学(微分積分, 線形代数), 専門科目(電気回路, 電磁気学)
情報工学科	数学
福祉人間工学科	数学
化学システム工学科 (応用化学コース)	化学(無機化学, 分析化学, 物理化学, 有機化学, 高分子化学)
化学システム工学科 (化学工学コース)	化学(化学工学, 物理化学, 無機化学, 有機化学)
建設学 科 (社会基盤工学コース)	専門科目(応用力学, コンクリート工学, 地盤工学, 水理学)
建設学 科 (建築学コース)	専門科目(建築材料・構造, 建築環境工学, 建築計画)
機能材料工学科	物理学基礎, 化学基礎

(注1) 化学システム工学科志願者は, 出願時に「応用化学コース」か「化学工学コース」を選択してください。

(注2) 建設学科志願者は, 出願時に「社会基盤工学コース」か「建築学コース」を選択してください。

5 試験期日及び場所

期 日	区 分	時 間	試 験 場
6月3日(金)	面接試験	午前9時～	新潟大学工学部

6 合格者の発表等

平成28年6月17日(金)午前10時に、新潟大学工学部学生玄関前において、合格者の受験番号を、掲示により発表します。

なお、推薦学校長あてに選考結果を速達で通知し、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、合格発表後(正午頃)、合格者の受験番号を新潟大学ホームページの「入学を希望する方」→「合格発表」に掲載します。

新潟大学ホームページURL <http://www.niigata-u.ac.jp/>

(注1) ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず選考結果及び合格通知書で確認してください。

(注2) 合格発表日のホームページへのアクセスについては、回線が大変混み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

V 学力試験による入学者の選抜

1 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学士の学位を有する者及び平成29年3月31日までに取得見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条に定める従前の規定による学校の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者
- (3) 短期大学を卒業した者及び平成29年3月31日までに卒業見込みの者
- (4) 高等専門学校を卒業した者及び平成29年3月31日までに卒業見込みの者
- (5) 修業年限4年以上の大学において、2年次修了以上の学力があると認められた者〔大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、62単位以上の単位を修得した者及び平成29年3月31日までに同要件を満たす見込みの者〕（出願時に本学に在学している者は、除く。）
- (6) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了し、大学の2年次修了以上の学力があると認められた者

(注1) 出願資格(1)の学士の学位を有する者及び取得見込みの者には、我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び修了見込みの者を含みます。

(注2) 出願資格(3)の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者には、外国の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者並びに外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）を含みます。

(注3) 出願資格(5)の大学には、我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を含みます。

(注4) 出願資格(6)によって出願する者は、出願資格の確認をする必要がありますので、本要項に添付の《出願資格の確認について》の指示に従って、「新潟大学工学部第3年次編入学（学力試験）出願資格確認書」ほか必要書類を、平成28年6月13日（月）までに¹出願書類等提出先に郵送又は持参してください。

2 出願期間

平成28年6月20日（月）から6月23日（木）まで（**必着**）とします。

出願書類の提出は、郵送に限ります。

3 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の(3)の出願書類等を取りそろえ、本要項に添付の指定封筒「編入学願書在中」を使用して(2)の出願書類等提出先に郵送（書留速達）してください。

(2) 出願書類等提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学工学部学務係

電話 (025) 262-6709

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
①・編入学 (学力試験) 志願票 ・受験票 ・写真票	・本要項に添付の用紙を使用してください。 ・写真は、縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向きのもので、出願前3か月以内に撮影したものとし、受験票及び写真票の所定欄にはってください。ただし、受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。 なお、「検定料納付証明書 (新潟大学提出用)」を所定欄に確実にはってください。(※取扱金融機関の収納印が押印されていることを、必ず確認してください。)
②卒業 (見込) 証明書	・出身大学、短期大学、高等専門学校等の学長 (学部長・学校長) が作成したもの。 ・出願資格(5)に該当する者は、当該大学の学長 (学部長・学校長) が作成した在学証明書又は在学期間証明書を提出してください。
③成績証明書 (又は調査書)	・出身大学、短期大学、高等専門学校等の学長 (学部長・学校長) が作成し、厳封したもの。 ・出願資格(5)に該当する者は、修得済みの科目についての成績証明書並びに履修中の科目がある場合は、履修科目の一覧 (修得予定の科目名及び単位数が記載されたもの。) を提出してください。
④TOEIC, TOEFLの成績証明書の原本 (テスト実施日が出願書類提出期限から3年以内のものに限る)	・TOEIC (TOEIC-IP (団体特別受験制度) を含む。) の場合は、Official Score Certificate又はScore Reportを提出してください。TOEFLの場合は、Test Taker (Examinee) Score Report又はScore Reportを提出してください。Official Score Reportは受け付けません。 ・出願時に提出できない場合は、理由書 (様式任意) を出願時に提出の上、試験当日までに書類提出先に提出してください。期限までに提出されない場合は、失格となります。
⑤検定料 30,000円	・本要項に添付の「振込依頼書 (新潟大学工学部第3年次編入学試験 (学力試験) 検定料)・振込金及び手数料領収書 (志願者保存)・検定料納付証明書 (新潟大学提出用)」に必要事項を記入し、以下の点に留意のうえ、切り離さずに最寄りの金融機関 (ゆうちょ銀行を除く。) に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。 なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 ① 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ② 振込依頼書等の用紙には「学力試験」用と「推薦」用があります。必ず「学力試験」用を使用してください。

	<p>③ 検定料の振込みは、平成28年6月13日（月）から6月23日（木）〔15時00分〕までの期間内に必ず行ってください。 （※土・日曜日の振込みは、できません。）</p> <p>④ A T M（現金自動預払機）での振込みはできません。</p>
⑥検定料納付証明書 （新潟大学提出用）	・金融機関の窓口から返却された「検定料納付証明書（新潟大学提出用）」を志願票の所定欄にはってください。（※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。）
⑦返信用封筒 3枚 *編入学受験票等 在 中 *編入学合格通知書 在 中 *編入学入学手続案内等 在 中	<p>・本要項に添付の返信用封筒3枚を提出してください。</p> <p>・「編入学受験票等在中」, 「編入学合格通知書在中」及び「編入学入学手続案内等在中」の封筒の表にはそれぞれ志願者の郵便番号・住所・氏名を記入してください。</p> <p>・「編入学受験票等在中」の封筒のみ郵便切手372円分をはってください。</p>
（該当者のみ提出） ⑧住民票又は旅券（パスポート）の写し	・外国籍を有する者は、市区町村長発行の住民票又は旅券（パスポート）の写し（在留資格及び在留期間が明記されているもの。）を提出してください。

4 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜は、学力試験〔専門基礎科目〕, TOEICあるいはTOEFLの成績証明書, 面接試験及び出願書類により行います。入学者選抜の判定は、当該試験等の結果を総合して行います。

各学科の専門基礎科目の詳細については、次の(2)のとおりです。

(2) 学力試験科目（専門基礎科目）

学 科 名 等		学力試験科目等（専門基礎科目）
機 械 シ ス テ ム 工 学 科		材料力学, 流体工学, 工業力学, 熱力学から3問選択
電 気 電 子 工 学 科		数学（微分積分, 線形代数）, 電気回路, 電磁気学の3問を出題, 全問解答
情 報 工 学 科		数学（微分積分, 線形代数）, プログラミング, 論理回路の3問を出題, 全問解答
福 祉 人 間 工 学 科		数学（微分積分, 線形代数）, 電気回路, プログラミング, 論理回路, 工業力学の5問出題, 3問選択し解答
化 学 シ ス テ ム 工 学 科	応用化学コース	化学（無機化学, 分析化学, 物理化学, 有機化学, 高分子化学）
	化学工学コース	化学（化学工学, 物理化学, 無機化学, 有機化学）
建 設 学 科	社会基盤工学コース	数学（微分積分, 線形代数）, 応用力学, コンクリート工学, 地盤工学, 水理学, 測量学
	建築学コース	数学（微分積分, 線形代数）, 建築材料・構造, 建築環境工学, 建築計画
機 能 材 料 工 学 科		物理学基礎, 化学基礎

(注1) 化学システム工学科志願者は、出願時に「応用化学コース」か「化学工学コース」を選択してください。

(注2) 建設学科志願者は、出願時に「社会基盤工学コース」か「建築学コース」を選択してください。

5 試験期日及び時間割

試験期日等		7月9日(土)	
		学力試験	面接試験
学科名等		9:30~11:30	13:00~
機械システム工学科		専門基礎科目	面接
電気電子工学科			
情報工学科			
福祉人間工学科			
化学システム工学科	応用化学コース		
	化学工学コース		
建設学科	社会基盤工学コース		
	建築学コース		
機能材料工学科			

6 試験場

新潟大学工学部 (新潟市西区五十嵐2の町8050番地)

7 合格者の発表等

平成28年7月22日(金)午前10時に、新潟大学工学部学生玄関前において、合格者の受験番号を、掲示により発表します。

なお、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、合格発表後(正午頃)、合格者の受験番号を新潟大学ホームページの「入学を希望する方」→「合格発表」に掲載します。

新潟大学ホームページURL <http://www.niigata-u.ac.jp/>

(注1) ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず選考結果及び合格通知書で確認してください。

(注2) 合格発表日のホームページへのアクセスについては、回線が大変混み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

VI 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学部と相談してください。必要な場合は、本学部において志願者及び関係者と面談を行います。

なお、相談の期限後に、受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった者は、次の(3)の連絡先に問い合わせてください。

(1) 相談の期限

【推薦による入学者の選抜】平成28年5月16日（月）

【学力試験による入学者の選抜】平成28年6月13日（月）

ただし、「代筆解答」を希望する者は、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

申請書（医師の診断書等必要書類添付）を提出してください。

(3) 連絡先・申請書請求先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学工学部学務係

電話 (025) 262-6709

VII 注 意 事 項

1 出願書類の作成及び提出上の注意事項

- (1) 提出書類に記載の氏名は、戸籍（外国籍を有する者は住民票又は旅券（パスポート））に記載の文字を使用してください。
- (2) 提出書類に、記載事項の記入漏れや、その他不備のある場合は、出願書類を受理しないことがあります。
- (3) 出願書類提出後は、出願書類の返却及び「現住所（連絡先）」以外の記載事項の変更を認めません。
- (4) 検定料振込み後、出願期間内に提出しなかった場合は、当該検定料（30,000円）を返還します。

詳細は、新潟大学ホームページ（<http://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「納付済検定料返還手続」を参照してください。

なお、納付済検定料返還請求書の郵送を希望される方は、財務部資産管理課支出係まで連絡してください。

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学財務部資産管理課支出係

電話 (025) 262-6054

- (5) 外国語により作成された書類には、日本語による訳文を添付してください。

2 受験に際しての注意事項

- (1) 「受験票」及び「受験案内」の発送予定日は、以下のとおりです。
【推薦による入学者の選抜】平成28年5月27日（金）
【学力試験による入学者の選抜】平成28年6月28日（火）
なお、「受験票」は、入学手続の際にも必要となりますので、紛失、汚損等のないように特に注意してください。
- (2) 筆記用具等は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含みます。）・鉛筆削り（電動式を除きます。）・消しゴム・コンパス・定規とします。これ以外は使用できません。
- (3) 時計の使用は、計時機能だけのものに限りません。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものは使用できません。アラームは使用できません。
- (4) その他、受験に際しての注意事項等については、受験票送付の際に同封する「受験案内」を熟読してください。
- (5) 不正行為
 - ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">(a) 志願票，受験票，写真票，解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票，写真票に本人以外の写真をはることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。(b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。(c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。(d) 試験時間中に，問題冊子を試験室から持ち出すこと。(e) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。(f) 「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。(g) 試験時間中に，スマートフォンや携帯電話，腕時計型端末，電子辞書，ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。(h) 試験時間中に，持ち込みを許可されたもの以外の補助具（電卓等）を使用すること。(i) 「解答やめ。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。 |
|---|

② 左記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、左記①と同様です。

- (a) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（電卓等）及びスマートフォンや腕時計型端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- (b) 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- (c) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

Ⅷ 入学手続等

- 1 入学手続の概要は、次のとおりです。その詳細については、合格者に別途通知します。
 - (1) 入学手続期間及び手続方法
平成29年2月14日（火）から2月15日（水）まで（予定）（郵送又は持参。）
 - (2) 入学料
282,000円（予定額）
(注)入学料等、10万円を超える現金を振込む際には、金融機関の窓口において、振込を行う者の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、旅券（パスポート）、在留カード等）の提示が必要となります。
本人確認書類の提示がない場合には、現金による振込みができませんので注意してください。
 - (3) 提出書類等
 - ・新潟大学工学部編入学受験票
 - ・学生証作成票、誓約書、学生調書（本学所定用紙）
 - ・写真（縦4cm，横3cm）
 - ・出身校の卒業証明書，成績証明書，講義概要（授業要項）
- 2 出願資格で所定の要件を満たす見込みで受験した合格者が，平成29年3月31日までに所定の要件を満たすことができなかつた場合は，入学を許可しません。
- 3 授業料
年額 535,800円（前期分 267,900円，後期分 267,900円）〔予定額〕
(注1) 授業料は，入学後，口座引き落としにより納付していただく予定です。
(注2) 授業料の納付方法の詳細については，合格者に別途通知します。
(注3) 在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

入学料及び授業料については，免除及び徴収猶予の制度があります。詳細は，新潟大学ホームページ（<http://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「入学料免除及び徴収猶予制度」，「授業料免除及び徴収猶予制度」又は合格者に送付する「入学手続案内」を参照してください。

IX 修学条件等

1 入学時期及び修学条件

入学の時期は平成29年4月とします。

入学後2年以上4年以内に新潟大学工学部規程に定める授業科目を履修し、卒業に必要な単位を修得した者には、学士（工学）の学位を授与します。

2 既修得単位の取扱い

本学部に入學する前に在學した大學等において修得した単位については、本学部の定める基準に従って卒業要件単位として認定します。

なお、卒業要件単位の認定結果によっては、2年間で卒業することが困難な場合があります。

3 在学期間の通算

本学部の修業年限（4年）のうちの2年を既に在學したものと通算し、入学後における修業年限は2年、在學することができる年限は4年とします。

X 入試情報の開示

本学部では、平成29年度第3年次編入学試験に関して、入試情報の開示を行います。開示を希望する者は、下記宛に開示される事項及び開示請求方法等について問い合わせてください。

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学工学部学務係

電話 (025) 262-6709

XI 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

1 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

2 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。

3 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

XII 学生寮について

本学の学生寮入寮者の募集案内については、平成28年12月に新潟大学ホームページ (<http://www.niigata-u.ac.jp/>) に掲載する予定です。

なお、学生寮の概要については、大学ホームページの「入学を希望する方」→「アパート・学生寮」に掲載されています。

平成28年度 工学部第3年次編入学試験実施状況

募集人員	学 科 等	区 分	志願者数	合格者数
合計20人	機械システム工学科	推 薦	5	4
		学力試験	14	4
	電気電子工学科	推 薦	1	1
		学力試験	18	9
	情報工学科	推 薦	4	3
		学力試験	13	9
	福祉人間工学科	推 薦	3	2
		学力試験	14	10
	化学システム工学科 (応用化学コース)	推 薦	3	3
		学力試験	4	0
	化学システム工学科 (化学工学コース)	推 薦	0	0
		学力試験	2	0
	建設学 科 (社会基盤工学コース)	推 薦	0	0
		学力試験	4	3
	建設学 科 (建築学コース)	推 薦	2	1
		学力試験	6	2
	機能材料工学科	推 薦	0	0
		学力試験	1	0
合 計	推 薦	18	14	
	学力試験	76	37	

(注) 区分欄の「推薦」は「推薦による入学者の選抜」を、「学力試験」は「学力試験による入学者の選抜」を示す。